

平安時代の文学作品を読む

専任講師 中 村 成 里

1. 研究内容

平安時代の仮名文学作品を扱う。本演習では、平安期の古典文学作品を原文から読み、くずし字を解読していく。

古典籍を様々な文献を用いるなどして、さらに理解を深めながら読み解いていく。このようなプロセスを通じて、3年間を通して平安時代の古典文学作品を楽しみながら読み味わい、卒業論文に取り組む。それぞれが高みを目指して頑張してほしい。

2. ゼミの進め方

《2年次》

春・秋学期ともにはテキストの精読を行う。くずし字の解読をしながら、基本的な研究方法を体得することを目的とする。はじめに教員が調べ方・参考文献等についてレクチャーをする。それを踏まえてグループ発表を行う。合宿は行わず、文学散歩（日帰り）や博物館・美術館見学等を、夏期休暇及び春期休暇中に実施予定である。卒業論文のテーマを設定できることが望ましい。

《3年次》

春学期はテキストの精読を行い、グループ発表を行う。

秋学期は卒業論文のための個人発表を中心に行う。①関心のある作品の紹介、②先行研究の代表的なものについての紹介、③テーマを設定して発表、以上、計三回の個人発表を行う。

合宿は行わず、文学散歩（日帰り）や博物館・美術館見学等を、夏期休暇及び春期休暇中に実施予定である。

《4年次》

年間を通して卒業論文に取り組む。論文の書き方、調べ方、論証の仕方を学びながら実践するとともに、扱う作品についての理解を深める。卒業論文提出前に中間発表、提出後に報告会を行う。

3. 教材

授業中に指示する。

4. 成績評価の方法

授業への貢献(特にグループディスカッションでの発言や発表内容)及び学期末に課すレポートと平常点による。理由なき遅刻や欠席は減点の対象となる。ただし、2/3以上の出席がない場合は単位を認めない。

5. ゼミ入室試験

選考方法につきましては、Oh-o!Meijiにて、後日連絡します。

6. その他・志願者へのメッセージなど

大学で学ぶ古典は高校までの古典とは別物です。平安時代の人々が何を考えて生きていたのか、その実態を探ってみませんか。文学が好きな方や平安時代を勉強したい方を歓迎します。なお、交換留学生は受け入れませんが、古い日本文化を学びたい方、日本語上級者に限ります。